

砂川小学校 学校経営方針

令和5年4月3日
京都市立砂川小学校
校長 中川 貴智

＜学校教育目標＞

『自ら学び 自らを鍛え 「絆」を大切にする 砂川の子』

スローガン：すなおで、なかよし、がんばる、われら！

◇目指す学校像◇

『みんなで創る 一人ひとりが輝く 笑顔あふれる学校』

- 子どもの豊かな学びと健やかな成長に向けて、家庭・地域との「絆」の下、信頼される学校
- 砂川小を取り巻く全ての人の願いや思いを実現する、笑顔があふれる温かい学校
- 健康と安心・安全、安らぎと規律のあるバランスのよい学校

◇目指す子ども像◇

「やさしく かしこく たくましく」～やってみよう！～

育成を目指す
資質・能力

① 相手の思いや意図、伝えたいことを聞き取る力

(傾聴力)

② 自分の思いや考えを表現し、対話を通して高め合う力

(表現力・対話力)

徳

思いやりの心をもち、仲間とともに伸びようとする自律した砂川の子

(豊かな心)

知

夢に向かって自ら学び、他者と協働しながら高め合う砂川の子

(確かな学力)

体

たくましい心と体を育み、「いのち」を大切にする砂川の子

(健やかな体)

◇目指す教職員像◇

「学校組織の一員として互いに高め合い、ともによりよい学校を創造する教職員」

育成を目指す
資質・能力

① 子どもの将来を見据え、確かな「生きる力」を育成する力 (授業力・生徒指導力)

② チームとして互いを認め、高め合える豊かなコミュニケーション力と高い組織力

(コミュニケーション力・チーム力)

- 子どものよさを見取り、それぞれの子どもの可能性を広げるために汗をかくことができる教職員
- 育成すべき資質・能力を意識して、子どもが主体的な学びを通して「喜び」を実感できる学校教育を実現する教職員
- 自らの個性を生かし、協働しながら、一人ひとりが主体的に学校運営に関わる教職員
- 謙虚な姿勢を忘れず、子ども・保護者・地域に寄り添いながら、丁寧かつ迅速に組織的に課題解決に向かう教職員